事例No.	1158
公表年度	R2
団体の属性	特別区
団体名	東京都港区

事例区分	一般行政

タグ	・人材確保・育成 ・地域運営組織 ・教育・子育て

事例種類	人材育成の取組事例

事例内容・タイトル

森林・林業・木材普及活動等

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

東京都　港区（森林・林業・木材普及活動等）

- 港区では、国産木材の活用を図るため、平成23年10月から、みなとモデル二酸化炭素固定認証制度を開始した。また、区と協定を締結した自治体から産出された木材(協定木材)の活用を促進するために、平成30年４月より、テナント店舗等の木質化モデル創出事業を実施している。これらの活動を通じて、建築主や設計者等が木材の活用方法に悩んでいることが分かったため、森林環境譲与税を活用し、都市部で木材を活用できるよう、人材を育成していく方針。
- 令和元年度においては、協定木材の活用方法に悩む建築主や設計者等を支援するため、アドバイザー機能を整備した。令和2年度以降は都市部での木材活用について学べる講座や林産地の見学会を実施することで、人材を育成する予定。

□　事業内容

1　みなとモデル森林整備促進

【事　業　費】40,353千円（うち譲与税9,584千円）

【実　　績】

(みなとモデル二酸化炭素固定認証制度)

認証件数…32件

(テナント店舗等の木質化モデル創出事業)

助成件数…４件

(アドバイザー機能の活用)

年間を通じて実施

□　工夫・留意した点

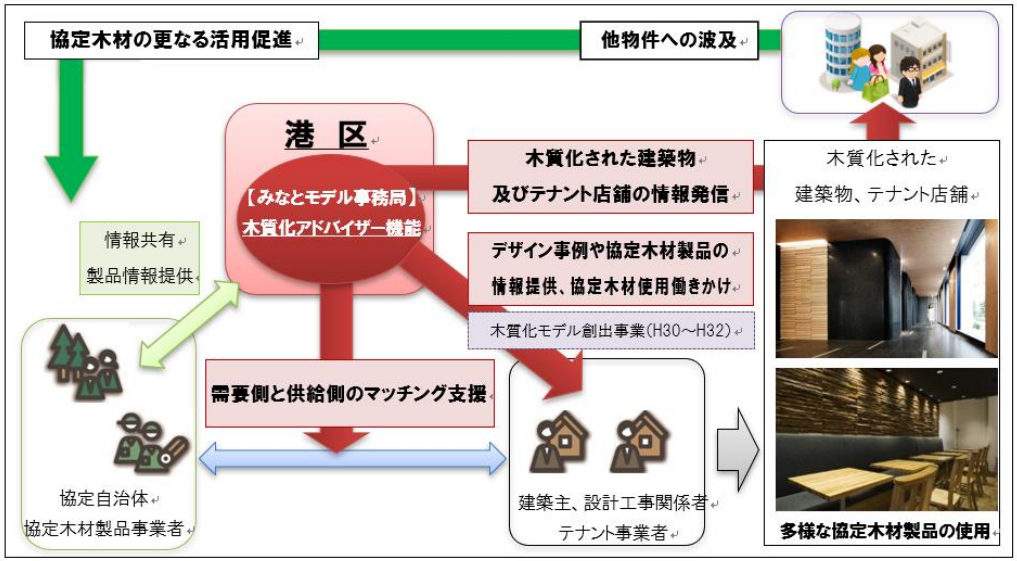
- 需要側の要望に応えるために、供給側との連携を強化した。
- 活用事例を広くＰＲすることで他物件への波及を促した。

(アドバイザー機能を活用した店舗)





□　事業スキーム



◇　基礎データ

①令和元年度譲与額	9,584千円
②私有林人工林面積（※１）	0ha
③林野率（※２）	0.0%
④人口（※３）	243,283人
⑤林業就業者数（※４）	8人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　※３，４：「H27年国勢調査」